

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： Triple negative乳癌における，エリブリンメシル酸塩を用いた術前化学療法多施設共同無作為化第Ⅱ相臨床試験（JBCRG-22）付随研究－生存観察研究
- ・ 目的： JBCRG-22医師主導治験で新たに開発する目的で行われたエリブリンを用いた術前化学療法の長期的アウトカムを検討する目的で上記の第Ⅱ相試験の付随研究として行われる。
- ・ 研究期間： 臨床研究IRB承認日～2024年 12月 31日
- ・ 研究対象： 2016年 12月 21日～ 2018年 12月 31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： JBCRG-22医師主導治験で臨床的抗腫瘍効果の判断のために実施されたMRIもしくはPET/CTと、超音波検査の画像データについて当院外の第三者の専門家に評価を依頼し、抗腫瘍効果の検討を実施する。

③ 利用する者の範囲

： 一般社団法人 JBCRG 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 9-4-3F

研究代表者

京都大学大学院医学研究科外科学講座乳腺外科学 教授 戸井 雅和

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 外科・乳腺外科 科長 増田 慎三

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 乳腺腫瘍科 教授 大崎 昭彦